

## 初詣で願いを叶える、神社の正しい参拝方法

神社に参拝に向かうと、まず神社の鳥居を潜ります。そして、手水舎(てみずや・ちようずや)があります。そこで、手や口を清めます。更に進むと拝殿などがあります。これらの作法をご紹介します。

### 鳥居をくぐる時

くぐる時は鳥居やしめ柱の前で一度停止して少し軽い会釈・小揖(しょうゆう)をしてから内側に入りましょう。



少し軽い会釈を小揖(しょうゆう)、深い会釈を深揖(しんゆう)と言います。

### 参道の歩き方

参道の真ん中は「正中」と呼ばれ、神様の通り道とされているので、なるべく正中を避けて歩くようにするのがよいとされています。



右側通行で歩く時は、右足から入ります。

左側を通行する時は、左足から入ります。通行する側と逆足の運びですと、神様に足を向けることとなります。

### 手水(ちようず)で、手や口を清める

水は古くから、けがれを洗い流すものと考えられ、神にお参りする人はまず身のけがれを手水舎で落とします。

- ① 柄杓(ひしゃく)で水をすくい、まず左手を洗います。
- ② 柄杓を持ち替えて右手を洗います。
- ③ もう一度柄杓を右手に持ち、左の掌(てのひら)に柄杓の水を受けて、その水で口をすすぎます。すすぎ終わったら使った左手も洗います。
- ④ 柄杓に水を入れて縦にしながらかの水で柄杓の柄を洗います。



### 神前の立ち方

なるべく神前の中央には立たないようにし、小さく一礼します。

### お賽銭を納める

お賽銭を投げて祓い銭とする人もいますが、元々はお供え物が賽銭になったので投げない方が好ましいです。気持ちの問題で、賽銭に額は関係ありません。

### 鈴の鳴らし方

鳴らすのは静かに1回だけです。

鈴には魔除けや清めの意味があり、これを鳴らすことにより穢れを祓います。

### 「二礼二拍手一礼」で拝礼

2回おじぎをした後、2回拍手を打って、最後にもう1回おじぎをする、というのが神様へのご挨拶の仕方です。

### 願のかけ方

神前で願をかける時には、はじめての時には必ず自分の名前と住んでいる住所を申し述べてから、参拝できることを感謝しつつ願い事を伝えます。

### 参拝が終わったら

帰りの際に、鳥居をくぐってから、鳥居に向かい直して再度一礼することが作法となっています。初詣の帰り道は寄り道をしないでまっすぐ帰ったほうが良いそうです。



季節のお手入れ

・ 空気の乾燥する季節です。火災にそなえ、消火器の使い方を確認しましょう。部屋の空気がこもりがちなので、換気心がけましょう。

建築用語 戸当り(とあたり)

ドアを開けたとき、ドアやドアノブが壁などにあたらないように、壁の手前で止まるように付ける金物。

## 「Good Design賞」

### ねじ穴のない木製スイッチプレート"木楽"



#### 普段手に触れる電気スイッチを、もっと優しく、オーガニックなものに。

ねじ穴のない木製スイッチプレート「木楽」は、木が持つぬくもりや優しさをより伝えるためや、木目の美しさを活かすために、スイッチプレートのねじ穴をなくして、内側に専用の「取り付け枠」を作りました。

● シンプルな表面からは見えませんが、木楽の内側には高精度な加工が施してあり、専用の「取り付け枠」がありますから、木楽を取り付けたり、また交換するときに外すのもワンタッチで簡単です。

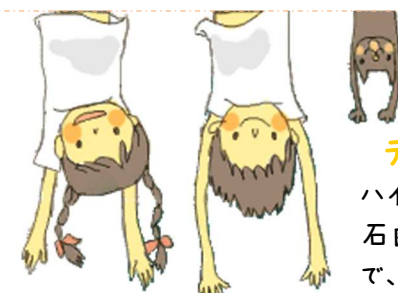
● デザインは平(たいら)・和(なごみ)・温(ゆたか)の3タイプあり、お部屋の雰囲気やイメージに合わせてご用意しております。また日本の住宅や家具などに多く使われて親しまれている檜(ナラ)・杉(スギ)・檜(ヒノキ)を標準材として、天然の木材を使っています。

● 塗装色はクリアと木肌に合う3色  
 インテリアに調和するように、檜には標準塗装を「3色」、杉と檜にはクリアを用意しています。塗装は日本オスモ(株)のオスモカラーウッドワックスを使用しています。  
 ※クリアは蜜蝋ワックスを使用。



## 暮らしを楽しく

### テレビで紹介されてから人気に火がついた ハイホーム



ハイホームは珪華石(珪酸の華)に、ヤシ油使用の高品質石鹼を配合した石鹼クレンザーです。珪華石は軟らかく、研磨剤としては粒子が細かいので、磨くものにキズがつきにくく、汚れだけをきれいに取り去ります。自然の恵みを生かした「ハイホーム」は、洗浄と研磨の効果をバランスよく含んだ理想的なクレンザーです。泡立ちがよく、茶渋や水あかなどの水回りの汚れ、衣類の落ちにくいシミ、窓や鏡の曇り止め、金属製品のサビ落としなどさまざまな場面で使用できます。400グラムで価格は1300円程度。硬くなくても熱湯で練れば再使用できます。



電話・FAX・メールにてお気軽に資料請求してください(^-^) 「木楽」

FAXの送付はお名前とご住所の記入の上、このままFAXしてください。

お名前   
 ご住所